

東北地区高等学校PTA連合会郡山大会に参加して

嚶鳴PTA 副会長 井上 周士

平成30年7月5日(木)、6日(金)の2日間、第67回東北地区高等学校PTA連合会郡山大会が、福島県郡山市のビッグパレットふくしまをメイン会場に各種プログラムが開催されました。山形西高からは、岡崎会長、永森副会長、津田校長、細谷総務、井上の5名で参加して参りました。

『『こころ豊かなたくましい人づくり』～変化に対応し、未来を拓く力を～』という大会テーマとして開催された本大会は、オープニングより詩人和合亮一氏の「ふくしまは生きる」という生命力溢れた詩の朗読から始まり、その後、東北各校によるPTAの取り組みについての研究発表、そして講演ではつくば大学体育系教授であり、過去世界選手権で女子柔道初の金メダルを獲得した山口香氏による「スポーツの力～子どもたちの未来に向かって～」と題した基調講演が行われました。スポーツにより自制心や困難に打ち勝つ力が磨かれ、人を成長させること、そして時代の変化によりスポーツの教育やあり方も変化してきたことなどをご講演いただきました。

結びの高校生発表では郡山高等学校連盟・郡山市高等学校管弦楽団約400名による壮大な演奏と合唱に圧倒され、音楽のまち郡山を象徴するような素晴らしいエンディングとなりました。

とても充実した2日間となり、今後のPTA活動や教育についても活かすことの出来る、内容の濃い大会となりました。来年は東北大会が山形で開催となりますので、今回の成果を踏まえ様々な取り組みを進めてまいりたいと考えております。

